

令和4年度

(9月補正予算)

主要事項一覧

総務部

主要事項
総務部・教育委員会事務局

(単位:千円)

事項名	私立高等学校等修学支援事業費 公立高等学校等修学支援事業費	予算額	20,662	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 新規 私立高等学校等奨学のための給付金事業費 奨学のための給付金事業費	一般財源	0	71・72	法務私学課(私立中高・専修学校支援室) 教育総務課

1 目的・背景 物価高騰により保護者の学用品等に係る負担が増加していることから、高校生等がいる低所得世帯を対象に奨学給付金を上乗せ給付することにより、負担軽減を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度(2022年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	担当課
公立	・対象者 :非課税世帯(生活保護世帯を除く) (全日制・定時制) 2,282人 (通信制) 48人 ・上乗せ給付額 : (全日制・定時制) 年額6,000円 (通信制) 年額2,000円	13,788	教育総務課
私立	・対象者 :非課税世帯(生活保護世帯を除く) (全日制・定時制) 1,113人 (通信制・専攻科) 98人 ・上乗せ給付額 : (全日制・定時制) 年額6,000円 (通信制・専攻科) 年額2,000円	6,874	法務私学課 (私立中高・ 専修学校支援室)
合 計		20,662	

主要事項
地域交流部

(単位:千円)

事項名	環境対策費	予算額	16,060	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 空港脱炭素化推進計画策定費	一般財源	8,030	40	空港課

1 目的・背景 2050年カーボンニュートラル(※1)・脱炭素社会の実現に向けて、九州佐賀国際空港における脱炭素化を推進する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度(2022年度)

(2)事業概要

内 容	予算額	財源内訳	
		国庫(※2)	一般財源
九州佐賀国際空港の脱炭素化推進計画の策定 ・空港施設等の現状整理 ・目標、取組方針の検討 等	16,060	8,030	8,030

※1 2050年カーボンニュートラル:2020年10月、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言。

※2 財源は、国土交通省の空港脱炭素化推進事業費補助金(推進計画の策定支援)を活用予定。

主要事項
地域交流部

(単位:千円)

事項名	空港振興対策費		予算額	188,610	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 新規 新規	空港利用促進対策費 国際線運航再開スタートダッシュ事業費 誘客対策等促進事業費	一般財源	0	38	空港課

1 目的・背景 国内線の早期利用者回復及び国際線の運航再開にあわせた利用促進を図るため、各種プロモーションを展開する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度(2022年度)

(2)事業概要

区分		内容	予算額	財源内訳
				国庫
空港 利用 促進 対策	国内線	・旅行商品造成支援、旅行クーポンキャンペーンの実施 ・48時間無料レンタカーキャンペーン ・航空会社と連携した広報や利用促進プロモーション	168,610	168,610
	国際線	運航再開にあわせて、航空会社(ソウル便、台北便)との連携によるイン・アウト双方向での利用促進プロモーション ※上海便と西安便については、春秋航空が令和5年3月25日までの運休を発表済	20,000	20,000
	合計		188,610	188,610

主要事項
地域交流部

(単位:千円)

事項名	交通体系整備促進費	予算額	482,000	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 公共交通ネットワークICカード導入促進事業費	一般財源	0	39	交通政策課

1 目的・背景 西九州新幹線の開業効果を高めるとともに、新型コロナウイルスの感染防止及びアフターコロナにおける鉄道利用者の利便性を向上させるため、交通系ICカードの導入を促進する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度(2022年度)

(2)事業概要

内 容	予算額
県からの要請を受け、JR九州が行うICカードの導入に対し、駅数に応じた整備費用相当額の支援金を交付 <導入エリア> 鍋島駅、バルーンさが駅、久保田駅、牛津駅、肥前山口駅、大町駅、北方駅、高橋駅、武雄温泉駅、永尾駅、三間坂駅、上有田駅、有田駅	482,000

主要事項
地域交流部

(単位:千円)

事項名	新幹線対策費	予算額	35,857 (債務負担)49,000	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 新規 肥前鹿島駅エリアプロデュース事業費 (債務負担行為)肥前鹿島駅エリアプロデュース事業費 長崎本線沿線地域振興事業費	一般財源	20,857 (債務負担)49,000	39 (その1)6	交通政策課

1 目的・背景 鹿島・太良などの長崎本線沿線地域において、観光促進や駅の利便性向上により、交流人口の増加と地域の活性化を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度～(2022年度～)

(2)事業概要

区 分	令和4年度			令和5年度	合 計
	予算額	財源内訳		予算額	
		県債	一般財源		
肥前鹿島駅広域交流拠点施設整備に係る基本計画・基本設計	21,000	0	21,000	49,000	70,000
多良駅へのアプローチ改良に係る調査・設計	14,857	15,000	△143	0	14,857
合 計	35,857	15,000	20,857	49,000	84,857

債務負担行為限度額

(3)債務負担行為を設定する理由

肥前鹿島駅広域交流拠点施設整備に係る基本計画・基本設計業務が、令和4年度～令和5年度の複数年度にわたるため、債務負担行為を設定するもの。

主要事項
地域交流部

(単位:千円)

事項名	公共交通特別支援事業費	予算額	146,548	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 地方バス路線運行維持特別支援事業費	一般財源	0	39	交通政策課

1 目的・背景 新型コロナウイルス感染症及び燃油価格高騰のため、経営に大きな影響が生じている路線バス運行事業者を支援することにより、公共交通の運行維持を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度(2022年度)

(2)事業概要

内 容	予算額
路線バス事業者に対する支援 ・補助内容 路線バス事業者が運行する県内の幹線系統バス路線(※)について、走行距離に応じて支援金を交付 ・補助単価 47.5円/km ・対象事業者 昭和自動車、佐賀市交通局、祐徳自動車、西鉄バス佐賀、西肥自動車、JR九州バス及びジョイックス交通	146,548

※幹線系統路線:複数の市町を跨ぐ広域的な路線

主要事項
 地域交流部(SAGA2024・SSP推進局)

(単位:千円)

事項名	SAGAスポーツピラミッド構想推進費	予算額	20,680 (債務負担)8,783	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 新規 SSPトップアスリート育成好循環創出施設整備費補助 (債務負担行為)SSPトップアスリート育成好循環創出施設整備費補助	一般財源	20,680 (債務負担)8,783	39 (その1)6	SAGAスポーツピラミッド推進グループ

1 目的・背景 SSP構想基本方針に基づき、全国トップクラスのU15チームであるサガン鳥栖U15の練習環境を整備することで、社会体育における育成力をさらに強化し、SSP構想の推進を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度～令和5年度(2022年度～2023年度)

(2)事業概要

内 容	令和4年度	令和5年度
	予算額	予算額
グラウンド等整備に係る、設計・調査費に対する補助 補助率:10/10	20,680	8,783

債務負担行為限度額

※令和5年度以降の整備は企業版ふるさと納税寄附金を充当予定

(3)債務負担行為を設定する理由

グラウンド等整備に伴う設計・調査費が、令和4～5年度の複数年度にわたるため、債務負担行為を設定するもの。

主要事項
 地域交流部(SAGA2024・SSP推進局)

(単位:千円)

事項名	SAGAスポーツピラミッド構想推進費	予算額	5,045	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 SSP女性アスリート支援事業費	一般財源	5,045	39	SAGAスポーツピラミッド推進グループ

1 目的・背景 女性アスリートが安心して競技に取り組むことのできる環境を整備することにより、女性アスリート特有の問題(無月経・骨粗鬆症等)について改善を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度～(2022年度～)

(2)事業概要

内 容	予 算 額
・県、県医師会、県スポーツ協会、医療機関(婦人科等)が連携・構築する女性アスリートの相談体制の周知	5,045
・アスリート外来開設病院の事例収集	

令和4年(2022年12月) 女性アスリート支援チームの新設
 ※県スポーツ協会に設置

令和5年(2023年1月) 女性アスリート外来の新設
 ※JCHO(独立行政法人 地域医療機能推進機構)佐賀中部病院に設置

主要事項
 地域交流部(SAGA2024・SSP推進局)

(単位:千円)

事項名	SAGAアリーナコンベンション等誘致推進事業費	予算額	6,600	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 MICE参加者向け県内情報発信強化事業費	一般財源	0	39	SAGAスポーツピラミッド推進グループ

1 目的・背景 アフターコロナを見据え、SAGAアリーナへのMICE誘致促進と開催時の経済効果の増加を図るため、他県からのMICE参加者をターゲットに情報発信を行う。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度(2022年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
動画、WEBチラシ作成	飲食、体験型観光、土産物などクオリティが高い佐賀の本物に特化した情報コンテンツの作成	6,600

※MICE(マイス)とはM(Meeting:企業会議、研修)、I(Incentive Travel:報奨・研修旅行)、C(Convention:国際会議・学会)、E(Event/Exhibition:イベント・展示会・見本市)の総称

主要事項
 地域交流部(SAGA2024・SSP推進局)

(単位:千円)

事項名	プロスポーツ等支援事業費	予算額	83,360	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 プロ4応援キャンペーン事業費	一般財源	0	39	スポーツ課

1 目的・背景 コロナ禍により観客動員数等が低迷していることを踏まえ、県民の誇り・宝であるプロスポーツチームを応援する機会を創出し、コロナ禍においても県民がスポーツに親しむ環境づくりを促進することで、県民のスポーツ文化の裾野の拡大を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度(2022年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
応援機会の創出	各チームのホームゲームに招待、応援グッズ配布等 (ホームゲーム招待) ・サガン鳥栖 6,000人 ・久光スプリングス 1,200人 ・佐賀バルーンズ 4,800人 (3x3イベント開催) ・レオブラックスサガ、レオナイナース	70,000
情報発信	メディア、WEB等を活用した各チームの試合情報、映像の発信等	13,360
合計		83,360

主要事項
県民環境部

(単位:千円)

事項名	食品ロス削減推進事業費	予算額	8,000	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 さが型官民連携フードバンク活動推進事業費	一般財源	0	38	くらしの安全安心課

1 目的・背景 フードバンク活動(※1)を行うCSOの連携構築に向けた「佐賀県食でつながるネットワーク協議会(仮称)」(※2)の設立・取組を支援することにより、食品ロスの削減及び物価高騰の影響を受けている生活困窮者等への支援を推進する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度(2022年度)

(2)事業概要

内 容	予算額
佐賀県食でつながるネットワーク協議会(仮称)に対する補助 ・補助対象 :食品の受入を集約化するための保管用倉庫の整備等 ・補助率 :10/10 ・補助上限額 :8,000千円	8,000

※1 フードバンク活動:包装の破損や印字ミスなどの理由で、流通に出すことができない食品の提供を企業から受けて、必要としている施設や団体、困窮世帯に無償で提供する活動

※2 佐賀県食でつながるネットワーク協議会(仮称):フードバンク活動を行うCSO及び県で構成

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事項名	非接触型面会支援事業費	予算額	534,100	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 非接触型面会支援事業費補助	一般財源	0	49	医務課 長寿社会課 障害福祉課

1 目的・背景 医療機関や高齢者施設、障害福祉施設における面会室の整備等を支援することにより、コロナ禍においても、入所者が、大切な家族等と面会できる機会確保を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度(2022年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	財源内訳		担当課
			国庫	基金※	
面会室の整備	非接触型面会室等の整備への支援 ・補助上限 3,500千円(補助率10/10) ・補助対象 医療機関、高齢者施設、障害福祉施設	59,500	59,500		医務課
		185,500	17,500	168,000	長寿社会課
		87,500	87,500		障害福祉課
オンライン面会設備の導入	タブレット等を活用したオンライン面会設備の導入への支援 ・Wi-Fi整備ありの場合 補助上限750千円(1,000千円×補助率3/4) ・Wi-Fi整備なしの場合 補助上限225千円(300千円×補助率3/4) ・補助対象 医療機関、高齢者施設、障害福祉施設	19,575	19,575		医務課
		164,100	164,100		長寿社会課
		17,025	17,025		障害福祉課
事務費	通信費、消耗品等一式	900	900		-
合計		534,100	366,100	168,000	

※地域医療介護総合確保基金を充当

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事項名	感染症予防対策費	予算額	39,580	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 看護学生等現場実習円滑化事業費	一般財源	0	50	健康福祉政策課

1 目的・背景 コロナ重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患を保有する方などが利用する施設などにおける看護学生や介護学生の現場実習に際し、施設から陰性であることの確認を求められる場合、学生が無料で検査を受診できるようにすることで、実習を行うことができる環境を確保する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度(2022年度)
(2)事業概要

内 容	予算額
各養成所の学生が無料で検査を実施できるよう、検査キットの確保及びPCR検査又は抗原検査の実施等を業者に委託	39,580

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事項名	経営支援緊急対策事業費	予算額	165,000	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 中小事業者新事業展開設備導入支援事業費	一般財源	0	65	産業政策課

1 目的・背景 新型コロナウイルス感染症や原油・原材料価格の高騰により売上や収益に影響を受けている中小事業者に対し、新事業の展開のために必要な設備導入への補助を行い、売上の向上や収益力の強化を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度(2022年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
補助金	中小事業者が新分野への進出や業態転換、新商品の開発などに取り組む際に必要となる設備の導入に対する補助 ・補助率: 2/3以内 ・補助額: 1事業者につき 50万円~200万円 ※令和4年12月末までに設置が完了するもの	160,000
	事務費補助((公財)佐賀県産業振興機構)	4,700
	事務費	300
	合計	165,000

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事項名	UJIターン人材確保緊急支援事業費	予算額	13,965	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	UJIターン人材確保緊急支援事業費	一般財源	0	55	産業人材課

1 目的・背景 新型コロナウイルス感染症の影響により、合同企業説明会の開催や採用活動に制約が生じ人材確保にマイナスの影響が出ている一方、県内有効求人倍率は高い水準で推移するとともに、地方回帰の傾向が続くことから、UJI人材確保の取組を行うことで、県内就職者の増加及び県内産業の活性化を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度～(2022年度～)
(2)事業概要

内 容	予算額
<p>首都圏における「佐賀の仕事と暮らしまるごと相談会」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業ブース:30社が出展 ・UJIターン経験者との座談会 ・市町ブース:各市町の暮らしや支援策の紹介 ・相談ブース:「ジョブカフェSAGA」及び「しごと相談室」のカウンセラーによる就職の相談 「ふるさと回帰支援センター」のカウンセラーによる移住の相談 UJIターン経験者による個別相談 <p style="text-align: right;">} ※オンラインでも同時開催</p>	13,965

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事項名	地域産業支援対策事業費	予算額	6,690	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 さが半導体魅力発信事業費	一般財源	6,690	65	ものづくり産業課

1 目的・背景 県内半導体産業の更なる振興に向けて、業界の動向や製品等に関する情報を県内ものづくり企業に提供するとともに、半導体産業の魅力や仕事の内容について若者をはじめ広く県民に伝えることにより、県内企業の取引拡大と半導体人材の確保を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度～(2022年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
経営トップを対象としたセミナー	半導体業界の最新動向や技術情報の提供、意見交換などを実施	1,003
Z世代(高校生・大学生)(※)、その保護者を対象としたシンポジウム等	・半導体が切り拓く未来などをテーマとしたシンポジウムの開催 ・オープンファクトリー(工場見学ツアー)の実施 ・働く姿や社員インタビューなど半導体産業の魅力を伝える動画等の制作	5,687
合 計		6,690

※Z世代(高校生・大学生):1990年半ばから2010年代生まれの世代(実年齢としては25歳以下の若い世代)

主要事項
農林水産部

(単位:千円)

事項名	有機農業等環境保全向上対策事業費 耕畜連携資源循環型総合対策事業費	予算額	610,786	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 新規 肥料価格高騰対策支援事業費 肥料価格高騰対策事業費	一般財源	0	57・60	農業経営課 畜産課

1 目的・背景 肥料価格高騰の影響を受けた農業者、生産組合、集落営農法人に対し、肥料の購入や堆肥等の活用促進に向けた取組への支援を行うことにより、経営の安定化及び輸入に頼らない施肥体系への転換を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度(2022年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	担当課
肥料価格上昇分に対する支援	・肥料使用量10%低減を前提とした国の支援額に、県独自の上乗せ支援	321,761	農業経営課
化学肥料の削減又は堆肥等の活用に対する支援	・土壌・堆肥分析に対する補助 【補助率:定額】 ・肥料削減につながる機械及び資材等の導入に対する補助 【補助率:堆肥関連 3/4、その他 1/2】 ・堆肥をペレット状に加工する機械・施設の導入に対する補助 【補助率:3/4】	262,125	農業経営課 畜産課
地域資源を活用した持続的な営農体系の実証	・低コスト施肥体系のモデル実証	23,500	
堆肥利活用緊急実証	・ペレット堆肥を活用した指定混合肥料の実証 ・堆肥コンクール出品財の成分分析	3,400	
合計		610,786	

※化学肥料低減の取組:土壌診断・生育診断による施肥量の調整、堆肥等の国内資源や有機質肥料の利活用 など

主要事項
農林水産部

(単位:千円)

事項名	強い農業づくり総合対策事業費 園芸農業総合対策事業費 漁家経営改善支援事業費	予算額	134,356	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 米麦乾燥調製燃油費支援事業費 園芸生産燃料費支援事業費 新規 漁業用燃油削減対策支援事業費	一般財源	12,600	57・63	園芸農産課 水産課

1 目的・背景 燃油価格高騰の影響により、経営が悪化している農漁家の負担を軽減することで、農漁家の経営安定を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度(2022年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	担当課
米麦農家への支援	米麦乾燥調製に使用する燃油の購入費用に対する補助 ・補助率:①共乾タイプ 価格高騰分の1/2以内 ②個別タイプ 定額	81,356	園芸農産課
園芸農家への支援	国の施設園芸セーフティネット構築事業の対象とならない園芸生産用燃料の購入費用に対する補助 ・補助率:価格高騰分の1/2以内	18,000	
漁家への支援	漁船の燃費向上につながるエンジンメンテナンス費用に対する補助 ・補助率:20,000円を上限に10/10以内	35,000	水産課
合計		134,356	

主要事項
農林水産部

(単位:千円)

事項名	飼料対策推進事業費	予算額	39,000	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 粗飼料価格高騰緊急対策事業費	一般財源	0	59	畜産課

1 目的・背景 粗飼料価格高騰の影響により経営が悪化している酪農家の負担を軽減することで、酪農経営の安定化を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度(2022年度)

(2)事業概要

区分	事業主体	内容	予算額
補助金	佐賀県農業協同組合	粗飼料購入費の縮減につながる取組(※)を行う酪農家に対し、当該購入費の一部を補助 ・補助単価:乳用牛19,000円/頭 ・補助対象地:県内の農場 ・補助金の流れ:県→事業主体→酪農家	38,418
事務費		振込手数料等	582
合計			39,000

※粗飼料購入費の縮減につながる取組:食べこぼしの低減の取組、生育ステージに応じた適正給与、自給飼料の生産 等

主要事項
教育委員会事務局

(単位:千円)

事項名	産業教育設備整備費	予算額	58,958	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 SAGA産業教育実践化プロジェクト事業費	一般財源	0	72	教育総務課

1 目的・背景 ウィズコロナ・アフターコロナの社会における県内の企業から求められる人材を育成するため、産業界の現状に即した設備を専門学科高校(8校)に整備することにより、実践的な産業教育を実現する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度(2022年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
工業	自動工具交換機能を有した工作装置(マシニングセンター)、 省電力回路実習装置 等 対象校:佐賀工業、唐津工業、鳥栖工業、有田工業、嬉野(塩田校舎)	48,000
農業	測量機器(トータルステーション)、真空包装機 対象校:佐賀農業	8,895
食品	真空調理器、真空包装機 対象校:牛津、鹿島(大手門学舎)	2,063
合計		58,958

主要事項
教育委員会事務局

(単位:千円)

事項名	教育内容充実費	予算額	1,500	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 県立夜間中学設置準備事業費	一般財源	1,000	71	教育振興課

1 目的・背景 県立夜間中学の設置に向けた準備を進めていくため、様々な広報媒体を活用し夜間中学に関する情報発信を行うことにより、県民への周知・理解促進を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度(2022年度)

(2)事業概要

内 容	予 算 額	財源内訳	
		国庫	一般財源
・夜間中学パンフレット作成、配布 ・SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)、新聞、テレビ、雑誌等による広報	1,500	500	1,000

原油価格・物価高騰対策一覧

(単位:千円)

事業名	概要	予算額		担当課
		総額	一般財源	
健康福祉部会計年度任用職員給与費	原油価格・物価高騰対策事業にかかる会計年度任用職員の給与費	2,772	1,401	健康福祉政策課
生活福祉資金貸付事業費補助	収入が減少している世帯への貸付けを行う社会福祉協議会に対する補助	138,010	0	社会福祉課
さが型官民連携フードバンク活動推進事業費	「佐賀県食でつながるネットワーク協議会(仮称)」の設置に必要な経費を支援	8,000	0	くらしの安全安心課
地方バス路線運行維持特別支援事業	新型コロナウイルス感染症及び燃油価格高騰の影響により経営に大きな影響が生じている路線バス事業者を支援	146,548	0	交通政策課
中小事業者新事業展開設備導入支援事業費	新型コロナ及び原油・原材料高騰により売上や収益に影響を受けている中小事業者の新事業の展開に必要な設備導入に対する支援	165,000	0	産業政策課
肥料価格高騰対策支援事業費	肥料購入費の高騰分の一部を支援。化学肥料の使用量低減又は代替資材の取組みに必要な機械の導入に係る経費等に対する補助	457,386	0	農業経営課
米麦乾燥調製燃油費支援事業費	米麦乾燥調製に使用する燃油の購入費用に対する補助	81,356	0	園芸農産課
園芸生産燃料費支援事業費	国の施設園芸セーフティネット構築事業の対象とならない園芸生産用燃料の購入費用に対する補助	18,000	12,600	園芸農産課
粗飼料価格高騰緊急対策事業費	酪農家が使用する粗飼料の購入費用に対する補助	39,000	0	畜産課
肥料価格高騰対策事業費	肥料価格高騰を受けて、堆肥を活用した施肥体系への転換を推進するための取組に対する支援等	153,400	0	畜産課
漁業用燃油削減対策支援事業費	漁船の燃費向上につながるエンジンメンテナンス費用に対する補助	35,000	0	水産課
農地防災・治山事業関連費及び建設資材等調査費	資材価格が高騰する中、県が発注する工事をより実情に応じた取引価格で受注できる環境を整備	76,260	0	農山漁村課 森林整備課 建設・技術課
奨学のための給付金事業費	高校生等がいる低所得世帯の負担軽減を図るため、学用品費等の物価高騰分への支援	20,662	0	法務私学課 教育総務課
合 計		1,341,394	14,001	

新型コロナウイルス感染症対策一覧

(単位:千円)

事業名	概要	予算額		担当課
		総額	一般財源	
感染症入院医療費	感染症患者に係る医療費の公費負担	716,179	178,568	健康福祉政策課
新型コロナウイルス感染症対策事業費	陽性患者への連絡業務委託及び医療機関への設備整備補助等	934,624	157,669	健康福祉政策課
新型コロナウイルス感染症行政検査事業費	行政検査の民間委託、保健福祉事務所における感染対策経費	389,222	180,959	健康福祉政策課
看護学生等現場実習円滑化事業費	高齢者施設や医療機関等で現場実習を行う学生に対して施設から陰性確認を求められた場合に無料で検査を実施	39,580	0	健康福祉政策課
新型コロナウイルス感染症緊急対応費	感染拡大により新たに生じる事態への緊急対応のための経費	70,000	0	健康福祉政策課
健康福祉部会計年度任用職員給与費	新型コロナ対策事業にかかる会計年度職員の給与費	24,759	17,003	健康福祉政策課
非接触型面会支援事業費補助	医療機関、高齢者施設、障害福祉施設における対面又はオンラインで面会できる環境整備に要する費用を補助	534,100	0	医務課、長寿社会課、障害福祉課
感染症拡大防止対策等支援事業	高齢者・障害福祉施設における衛生用品の購入等、感染症対策に要するかかり増し経費に対する補助等	341,100	0	長寿社会課 障害福祉課
ICT・ロボット等導入支援事業費補助	障害福祉支援施設等におけるICT・介助機器等の導入経費に対する補助	10,004	0	障害福祉課
地域自殺対策強化事業費	新型コロナウイルス感染症による自殺リスクを軽減するための相談体制の充実	6,010	0	障害福祉課
要保護児童サポート体制整備事業費	児童養護施設等におけるマスク、消毒液の購入、感染拡大期の施設職員に対するかかり増し経費の補助等	6,522	0	こども家庭課
生涯学習ICT環境整備事業費	生涯学習の学びの場の密を避け、誰もが参加しやすい環境を整備するため、サテライト会場の設置に必要な機器を整備	3,814	0	まなび課

新型コロナウイルス感染症対策一覧

(単位:千円)

事業名	概要	予算額		担当課
		総額	一般財源	
公共交通ネットワークICカード導入促進事業費	非接触型のキャッシュレス決済の普及や利用者の利便性向上を図るため、JR九州が行うICカードのエリア拡大を支援	482,000	0	交通政策課
空港利用促進対策費	コロナ禍からの早期利用者回復を図るため、県内宿泊を条件に「48時間無料レンタカーキャンペーン」を実施	12,210	0	空港課
国際線運航再開スタートダッシュ事業費	運航再開にあわせた航空会社との連携による利用促進プロモーションの展開	20,000	0	空港課
誘客対策等促進事業費	コロナ禍からの早期利用者回復を図るため、佐賀空港発着便の利用を促進するキャンペーン等を実施	156,400	0	空港課
宇宙科学館感染症対策事業費	感染症対策のため、キャッシュレス決済機能を搭載した非接触型多機能セルフレジの導入	6,363	0	文化課
コロナ対応観光推進事業(観光連盟補助)	旅行スタイルの少人数・高付加価値化に対応する宿泊施設及び観光施設の設備改修	364,255	0	観光課
児童・生徒向け学習環境整備事業費	行動制限の緩和に伴う観光・学習旅行需要に対応し、児童・生徒の受入れ環境を強化するための、WEB上での学習用コンテンツの公開及びリーフレットの作成	6,681	0	佐賀城本丸歴史館
MICE参加者向け県内情報発信強化事業費	アフターコロナを見据え、SAGAアリーナへのMICE誘致のため、MICE参加者へ情報提供するための飲食、体験型観光、土産物など「クオリティが高い佐賀の本物」に特化した動画・WEBチラシを制作	6,600	0	SSP推進グループ
プロ4応援キャンペーン事業費	コロナ禍により観客動員数等が低迷していることを踏まえ、県民のプロスポーツチームを応援する機会を創出するため、ホームゲーム招待や情報発信を実施	83,360	0	スポーツ課
UJIターン人材確保緊急支援事業費	ウイズコロナのUJIターン人材確保策の一環として、首都圏において、リアルとオンラインを併用し、佐賀の仕事と暮らしの魅力を伝える相談会を実施	13,965	0	産業人材課
SAGA産業教育実践化プロジェクト事業費	ウイズコロナ・アフターコロナにおいて、県内企業から求められる人材を育成するため、産業界の現状に即した設備を専門学科高校に整備	58,958	0	教育総務課
合 計		4,286,706	534,199	

